

お知らせ

- ◇森林総合研究所研究報告Vol.5-No.3 (通巻400号) 刊行 (2006年9月発行)
- ◇森林総合研究所研究報告Vol.5-No.4 (通巻401号) 刊行 (2006年12月発行)
- ◇平成19年度一般公開のお知らせ

◇森林総合研究所研究報告Vol.5-No.3 (通巻400号) 刊行 (2006年9月発行)

論文

- ・ホウ素飢餓培地で増殖可能なギント口培養細胞から調整した細胞壁の特性 (英文)
掛川弘一
- ・竜の口山森林理水試験地における広葉樹二次林の階層構造に及ぼす攪乱の影響
後藤義明、玉井幸治、深山貴文、小南裕志、細田育広
- ・昆虫病原性糸状菌*Beauveria bassiana*の淡水中における密度動態 (英文)
王 濱、島津光明
- ・昆虫病原性糸状菌*Beauveria bassiana*に感染したマツノマダラカミキリ成虫の死体上における菌糸の叢生不良の要因について
島津光明、高務 淳

短報

- ・熊本県雁保山のブナ林の在来鳥類群集に対するソウシチョウの侵入の影響 (英文)
佐藤重穂

研究資料

- ・滋賀県志賀町でマレーストラップにより採集されたカミキリムシ類
浦野忠久、衣浦晴生、大住克博、上田明良、藤田和幸



森林総合研究所研究報告Vol.5-No.3 (通巻400号)

◇森林総合研究所研究報告Vol.5-No.4 (通巻401号) 刊行 (2006年12月発行)

論文

- ・マツ材線虫病被害林分におけるマツノマダラカミキリ穿入アカマツへのサビマダラオオホソカタムシの放飼試験 (英文)
浦野忠久
- ・小笠原諸島における外来種グリーンアノールの高い個体群密度と、花粉媒介者となる可能性
大河内勇、吉村真由美、安部哲人、鈴木 創
- ・ミャンマー中央乾燥地の人工林と人為的干渉によって維持されている低木・草本群落のバイオマス (英文)
ミンゾーウー、サンシン、大角泰夫、清野嘉之
- ・木材の部位、保存期間、熱処理が木材からのDNA抽出効率とDNAの質に及ぼす影響
吉田和正、香川 聡、伊ヶ崎知弘、西口 満、向井 謙

研究資料

- ・森林総合研究所四国支所構内の野生植物目録
酒井 敦



森林総合研究所研究報告Vol.5-No.4 (通巻401号)

◇平成19年度一般公開のお知らせ

森林総合研究所は今年も科学技術週間の一環として、最新の研究成果を一般の方に理解していただけるよう、趣向を凝らした展示やイベントを開催します。普段なかなかご覧になれない研究所の中を「みる」、最新の研究に携わる研究者と「はなす」、研究の成果に「ふれる」絶好の機会ですので、ぜひお越しください。

日時：平成19年4月20日 (金) 10:00～16:00
場所：茨城県つくば市の里1番地

独立行政法人 森林総合研究所

交通：JR常磐線をご利用の場合「牛久駅」下車。関東鉄道バスで「谷田部車庫」「つくばセンター」「つくば大学病院」行き乗車、「森林総合研究所」で下車。(所要時間約10分)

お問い合わせ先：企画調整部研究情報広報係
TEL：029-829-8134
E-mail: kouho@ffpri.affrc.go.jp
http://www.ffpri.affrc.go.jp

今年のおもなイベント

・ミニ講演会

会場：正面玄関ロビー

13:00～ 「地球温暖化とブナ林の減少」

講師：田中信行

(植物生態研究領域チーム長)

13:30～ 「木材からエタノールを製造する」

講師：眞柄謙吾

(バイオマス化学研究領域木材化学研究室長)

・施設見学

1回目 10:40～12:00

2回目 14:10～15:30

林業機械デモンストレーション (約20分)

生物工学研究棟 (約20分)

(樹木の遺伝子組換え施設をご案内)

木材の強度試験等 (約20分)

・樹木園案内

1回目 10:30～11:30

2回目 14:15～15:15

研究者が樹木園を解説しながらご案内します。

・もりの展示ルーム公開

東南アジアの昆虫標本、世界一重い木・軽い木、他多数を展示しています。

・体験コーナー

スギ材で木橋を作るコーナー

スギ材で作ったサイコロで遊ぶコーナー



写真上、下 昨年度一般公開の様子